中小自治体における 観光インフラストラクチャーと公的持分参加

―バイエルン州ヴュルツブルクの場合―

Kreisfreie Stadt Würzburg/ Landkreis Würzburg und Tourismus

山 田 徹 雄 Tetsuo YAMADA

要旨

ヴュルツブルクにおいては、ヴュルツブルク郡および郡から独立したヴュルツブルク特別市において、交通を主とする観光インフラストラクチャーを経営する民間企業に対して持分参加という形態で自治体が関与し、また、郡長、市長および郡議会議員、市議会議員を監査役として派遣している。このことによって、ドイツにおける観光インフラストラクチャーはなによりも、官民一体とする地域を基盤としていることを論証した。

キーワード:ヴュルツブルク市、ヴュルツブルク郡、観光インフラストラクチャー、自治体企業

はじめに

ドイツにおいては、州レベルおよび大都市レベルにおいては、公的持分所有・監査役派遣の形態によって、観光インフラストラクチャーが形成されている⁽¹⁾。

本稿では、中小規模の自治体であるヴュルツブルク特別市(kreisfreie Stadt Würzburg)およびヴュルツブルク郡(Landkreis Würzburg)における交通・観光インフラストラクチャーに対する自治体による持分所有を分析する。

1. ヴュルツブルク市とヴュルツブルク郡

ヴュルツブルク市は、人口13万人余りの郡から独立した特別市(kreisfreie Stadt)であり、バイエルン州においては、ミュンヘン、ニュルンベルク、アウグスブルクに次ぐ人口規模を持つ。 ([表1] 参照)人口約16万人のヴュルツブルク郡には、[表2]に示したゲマインデが含まれる。 なお、バイエルン州においては、ゲマインデとシュタットの中間的な地位を表すマルクトが存在する。

表 1 ヴュルツブルクの人口 (2010年12月31日現在)

ヴュルツブルク市	133,799
ヴュルツブルク郡	159,788

(典拠) Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, Statistik communal 2011 Eine Auswahl für wichtiger statistischer Daten für die Kreisfreie Stadt Würzburg, p. 6 et Statistik communal 2011 Eine Auswahl für wichtiger statistischer Daten für den Landkreis Würzburg, p. 6

表2 ヴュルツブルク郡のゲマインデ (2012年6月現在)

Gemeinde Altertheim, Stadt Aub, Gemeinde Bergtheim, Gemeinde Bieberehren, Markt Bütthard, Stadt Eibelstadt, Markt Eisenheim, Gemeinde Eisingen, Gemeinde Erlabrunn, Gemeinde Estenfeld, Markt Frickenhausen a.M., Gemeinde Gaukönigsghofen, Markt Gelchsheim, Gemeinde Gerbrunn, Gemeinde Geroldshausen, Markt Giebelstadt, Gemeinde Greußenheim, Gemeine Güntersleben, Gemeinde Hausen, Markt Helmstadt, Gemeinde Hettstadt, Markt Höchberg, Gemeinde Holzkirchen, Gemeinde Kirchheim, Gemeinde Kist, Gemeinde Kleinrindefeld, Gemeinde Kürnach, Gemeinde Leinach, Gemeinde Margetschöchheim, Markt Neubrunn, Gemeinde Oberpleichfeld, Stadt Ochsenfurt, Gemeinde Prosselsheim, Markt Randersacker, Markt Reichenberg, Markt Remlingen, Gemeinde Riedenheim, Markt Rimpar, Stadt Röttingen, Gemeinde Rottendorf, Markt Sommerhausen, Gemeinde Sonderhofen, Gemeinde Tauberrettersheim, Gemeinde Theilheim, Gemeinde Thüngersheim, Gemeinde Uettingen, Gemeinde Unterpleichfeld, Gemeinde Veitshöchheim, Gemeinde Waldbrunn, Gemeinde Waldbüttelbrunn, Markt Winterhausen, Markt Zell am Main

(典拠) Landkreis Würzburg, die Gemeinden des Lankreises Würzburg, in interrete sub: http://www.landkreis-wuerzburg.de/Leben_im_Landkreis/Städte_und_Gemeinden/, 26.06.2012

ヴュルツブルクの市部の宿泊者は年間 45 万人に達し、郡部はおよそ 20 万人を数えている。いずれの地域においても、ドイツ国内からの旅行者が大多数を占め、また平均宿泊数は小さい。([表 3] 参照)

表3 ヴュルツブルクにおける宿泊者数 (2011年度)

	年間宿泊者数	年間宿泊件数	平均宿泊数
ヴュルツブルク市			

中小自治体におけると観光インフラストラクチャーと公的持分参加

国内からの旅行者	363,689	583,883	1.6
外国からの旅行者	90,267	136,569	1.5
合計	453,956	719,452	1.6
ヴュルツブルク郡			
国内からの旅行者	173,116	350,570	2.0
外国からの旅行者	26,733	42,793	1.6
合計	199,849	393,363	2.0

(典拠) Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, Statistik communal 2011 Eine Auswahll für wichtiger statistischer Daten für die Kreisfreie Stadt Würzburg, p. 15 et Statistik communal 2011 Eine Auswahll für wichtiger statistischer Daten für den Landkreis Würzburg, p. 15

一方、ヴュルツブルク市における日帰り旅行者が、年間7百万人であることが、市当局から広報されている⁽²⁾。このことから、ヴュルツブルクは観光における通過地点と考えられる。

2. ヴュルツブルク郡自治体企業と交通・観光

ヴュルツブルク郡による観光インフラストラクチャーに対する関与は、自治体企業を通じてな される交通インフラストラクチャーへの出資と自治体企業を経由しない観光インフラストラク チャーへのそれとから成り立っている。

ヴュルツブルク郡自治体企業(das Kommunalunternehmen des Landkreises Würzburg)は、1998年にヴュルツブルク郡によって設立され、病院事業、老齢扶助および公共旅客輸送を目的としていた。1999年には、これに下水道事業が加わった⁽³⁾。

同社の会社定款は以下のことを定めている⁽⁴⁾。

§1. 名称、本部、基本金

- (1) ヴュルツブルク郡自治体企業は、独立行政法人の法的形態を有するヴュルツブルク郡の独立した企業である。
- (2) ヴュルツブルクに本部を置く。
- (3) 基本金は613,387.56 ユーロとする。
- §2. 自治体企業の対象
- (1) ヴュルツブルク郡は自治体企業に以下を委託する(überträgt)。
- .1. 住民に病院、老齢扶助、その他の社会給付を供与する業務
- 4. 旅客輸送法 (Personenbeförderungsgesetz) (PBefG) およびバイエルン近距離公共旅客輸送法 (Gesetz über den öffentlichen Personennahverkehr in Bayern) (BayÖPNVG) によって郡に委託さ

れているすべての業務および権限

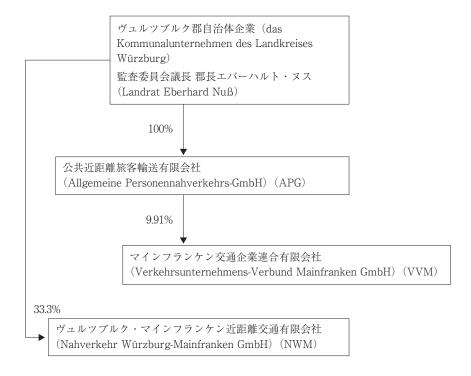
- 5. 旅客輸送法の規程により、近距離公共旅客輸送の定期便および臨時便をヴュルツブルク郡 およびその隣接領域ならびにヴュルツブルク市において運行すること
- §3. 審議機関 (Organe)
- (1) 自治体企業の審議機関は理事 (Vorstand) および監査委員会 (Verwaltungsrat) とする。
- § 4. 理事
- (1) 理事は1名からなる。理事は5年間の任期で任命される。再任は妨げない。
- (3) 理事は代表権を持つ。
- §5 監查委員会
- (1) 監査委員会はヴュルツブルク郡の郡長および9名の他の構成員から構成される。監査委員会の他の構成員は、郡議会(Kreistag)によって6年任期で任命される。
- (2) 監査委員会の議長は郡長が務める。
- §6 監査委員会の業務
- (1) 監査委員会は理事の業務執行を監督する。
- (2) 監査委員会は専ら以下の業務を行う。
- 2. 理事の任命、招聘、および解任

この定款に定めているように、ヴュルツブルク郡自治体企業の監査委員会議長には、郡長エバーハルト・ヌス(Landrat Eberhard Nuß)が就任している。同社は、公共近距離旅客輸送有限会社(Allgemeine Personennahverkehrs-GmbH)(APG) およびヴュルツブルク・マインフランケン近距離交通有限会社(Nahverkehr Würzburg-Mainfranken GmbH)(NWM) に直接出資している他、公共近距離旅客輸送有限会社を通じて、マインフランケン交通企業連合有限会社(Verkehrsunternehmens-Verbund Mainfranken GmbH)(VVM) に間接出資している。([図 1]参照)

ヴュルツブルク郡は、さらにフレンキッシェス・ヴァインラント・観光有限会社 (Fränkisches Weinland Tourismus GmbH) に対して、ヴュルツブルク郡自治体企業を経由することなく、直接持分参加している。

フレンキッシェス・ヴァインラント・観光有限会社の資本金は 4,000 ユーロであり、その持分所有者は、フランケンワインの産地にある 2 都市、5 郡である。([表 2] 参照) 社員総会議長は、ヴュルツブルク郡郡長エバーハルト・ヌスが就任していることから、ヴュルツブルク郡の主導性をみることができる⁽⁵⁾。

図1 ヴュルツブルク郡自治体企業と交通企業 (2012年4月1日現在)



(典拠) Kommunalunternehmen des Landkreises Würzburg, Organizationsstruktur, in interrete sub: http://www.kommunalunternehmen.de/ku-organisationsstruktur.html?&L=0&zoom=0, 01.04.2012

表 4 フレンキッシェス・ヴァインラント・観光有限会社の持分所有者

	持分比率(%)
Stadt Schweinfurt	14.29
Stadt Würtzburg	14.29
Landkreis Bad Kissingen	14.29
Landkreis Kitzingen	14.29
Landkreis Main-Spessart	14.29
Landkreis Schweinfurt	14.29
Landkreis Würzburg	14.29

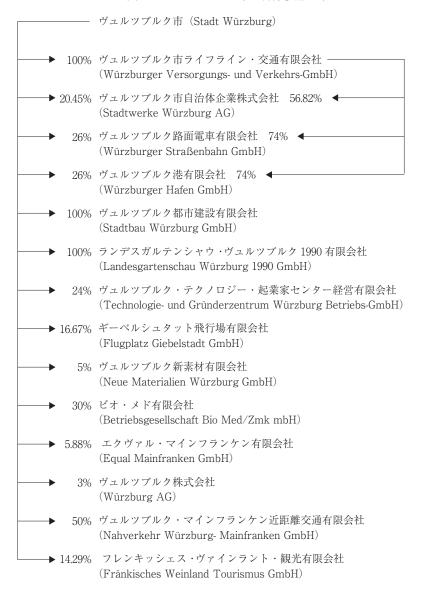
(典拠) Nuus.de/nachrichten, Mittwoch, 27.06.2012, in interrete sub: http://www.nuus.de/nachrichten/detail/artikel/die-stadt-schweinfurt-will-gesellschafterin-der-fraenkische-weinland-tourismus-gmbhwerden/、27.06.2012 より作成

フレンキッシェス・ヴァインラント・観光有限会社は、フランケン・ワインの産地に繋る文化、ワイン、食べ物、催し物、レストラン、宿泊地を紹介し、ワイン産地をめぐる旅行を企画している⁽⁶⁾。

3. ヴュルツブルク市自治体と交通・観光

ヴュルツブルク市が直接出資している企業を [図2] に示した。観光に関わる企業では、前述

図2 ヴュルツブルク市の持分参加企業



(典拠) Stadt Würzburg, Städtische Finanzen, in interrete sub:

http://www.wuerzburg.de/media/www.wuerzburg.de/org/med_4677/401624_uebersicht_ueber_alle_beteiligungen_stand_01.01.12.pdf, 26.06.2012 et Stadt Würzburg, *Beteiligungsbericht 2008*, p. 5 より作成

中小自治体におけると観光インフラストラクチャーと公的持分参加

のフレンキッシェス・ヴァインラント・観光有限会社、およびランデスガルテンシャウ・ヴュルツブルク 1990 有限会社の他はすべて地域交通に関わる企業である。

3-1. ヴュルツブルク市ライフライン・交通有限会社(Würzburger Versorgungsund Verkehrs-GmbH)(略称 WVV)(7)

ヴュルツブルク市が 100% 出資するヴュルツブルク市ライフライン・交通有限会社は、1965 年 に設立され、コンツェルンの中核となる持分所有会社であり、資本金は 10,225,860 ユーロにのぼる $^{(8)}$ 。

同社の監査役は、上級市長が議長を務め、副議長には市会議員と労働者代表が就任している。 その他の監査役は、市会議員が7名、労働者代表が4名からなる。([表5] 参照)

表5 ヴュルツブルク市ライフライン・交通有限会社の監査役会構成(2008年6月1日現在)

議長 (Vorsitzender)	ゲオルク・ローゼンタル (Georg Rosenthal)	上級市長 (Oberbürgermeister, DiplKaufmann)
第一副議長 (1.stellv. Vorsitzender)	トーマス・シュミット (Thomas Schmitt)	市会議員(Stadtrat, Diakon)
第二副議長 (2. stellv. Vorsitzender)	ミヒャエル・ラゴッキー (Michael Lagocki)	労働者代表(Arbeitnehmervertreter, Industriekaufmann/Wirtschaftsassistent)
	ギュンター・ディットマイ ヤー(Günter Dittmeier)	労働者代表 (Arbeitnehmervertreter, Sacharbeiter)
	ヘルマン・オゼヴォルト (Hermann Osewold)	労働者代表(Arbeitnehmervertreter,Dipl Ing. Ver- und Entsorgungstechnik)
	ギゼラ・プファンネス (Gisela Pfannes)	市会議員 (Stadträtin, DiplSozialpädagogin(FH))
	ユルゲン・ロース (Jürgen Roos)	労働者代表(Arbeitnehmervertreter, Meister Elektrotechnik)
	クリスティアン・シュヒャルト(Christian Schuchardt)	市会議員 (Berufsm. Stadtrat, Stadtkämmerer)
	ゲルハルト・ヴァイセンベル ガー (Gerhard Weißenberger)	労働者代表 (Arbeitnehmervertreter, Betriebsratsvor- sitzender i.R., Industriekaufmann)
	エーリッヒ・フェルゲンハウ ザー(Erich Felgenhauser)	市会議員(Stadtrat, Techniker)
	ミヒャエル・ゲール (Michael Gerr)	市会議員(Stadtrat, Künstler)
	ハンス・ヴェルナー・レーヴ (Hans Werner Loew)	市会議員(Stadtrat, Regierungsdirektor)

レギーネ・ザムトレーベン (Regine Samtleben)	市会議員(Stadträtin, Hausfrau)
シャルロッテ・シュロスアレック (Charlotte Schloßareck)	市会議員(Stadträtin, selbst. Kauffrau)

(典拠) Stadt Würzburg, Beteiligungsbericht 2008, p. 8-9

同社の子会社を [表 6] に示した。ヴュルツブルク地域のインフラストラクチャーに関する企業ばかりでなく、メルゼブルクやツィタウの市営事業有限会社に対しても持分を所有している。

表 6 ヴュルツブルク市ライフライン・交通有限会社の持分所有状況

ヴュルツブルク市ライフライン・交通有限会社が持分を有する企業	(%)
ヴュルツブルク市営事業株式会社(Stadtwerke Würzburg AG)	56.8156
ヴュルツブルク路面電車有限会社(Würzburger Straßenbahn GmbH)	74.0
ヴュルツブルク・上水道供給有限会社(Trinkwasserversorgung Würzburg GmbH)	100.0
ヴュルツブルク都市交通有限会社(Würzburger Stadtverkehrs- GmbH)	100.0
ヴュルツブルク港有限会社(Würzburger Hafen GmbH)	74.0
ヴュルツブルク・コンポスト事業有限会社(Kompostwerk Würzburg GmbH)	100.0
ヴュルツブルク・リサイクリング有限会社(Würzburger Recycling GmbH)	60.6
ヴュルツブルク・堆肥化有限会社(Würzburger Kompostierungs- GmbH)	51.0
ヴュルツブルク・熱併給発電所有限会社(Heizkraftwerk Würzburg GmbH)	16.0567
不動産マネジメント有限会社(Immobilien Management GmbH)	100.0
フランケン鉄道有限会社(Frankenbahn GmbH)	50.0
マイン牽引軌道有限会社(Mainschleifenbahn mbH)	18.87
メルゼブルク市営事業有限会社(Stadtwerke Merseburg GmbH)	9
ツィタウ市営事業有限会社(Stadtwerke Zittau GmbH)	5.4
ヴュルツブルク株式会社(Würzburg AG)	5

(典拠) Stadt Würzburg, Beteiligungsbericht 2008, p. 9

ヴュルツブルク市ライフライン・交通有限会社における交通部門への資本参加を抽出すると、 [図3] のようになっている。

図3 ヴュルツブルク市ライフライン・交通有限会社の出資企業



(典拠) Stadt Würzburg, Beteiligungsbericht 2008, p. 6

3-2. ヴュルツブルク都市交通有限会社

ヴュルツブルク市ライフライン・交通有限会社が 100%出資するヴュルツブルク都市交通有限会社の資本金は 153 万 4 千ユーロである⁽⁹⁾。

ヴュルツブルク都市交通有限会社は、1988年に設立され駐車場の設置を主たる事業目的としている⁶⁰⁰。[表7]によると、同社の監査役はすべて女性の市会議員によって構成されている。

ピア・ベックマン博士 市会議員 議長 (Vorsitzende) (Stadträtin, Germanistin) (Dr. Pia Beckmann) エーファ=マリア・ファビッ 副議長 市会議員 シュ=ウテ (stelly, Vorsitzende) (Stadträtin, Gymnasiallehrerin) (Eva-Maria Fabisch-Uthe) ソンヤ・ブッフベルガー 市会議員 (Stadträtin, Apothekerin) (Sonja Buchberger) マリアンネ・アルブレヒト 市会議員 (Marianne Albrecht) (Stadträtin, Dipl.-Psychologin)

表7 ヴュルツブルク都市交通有限会社の監査役会構成

(典拠) Stadt Würzburg, Beteiligungsbericht 2008, p.28

3-3. フランケン鉄道有限会社

フランケン鉄道有限会社は、1996年に資本金255,645.94ユーロをもって設立され、その事業目的は、ニュルンベルク近距離交通領域、ヴュルツブルク近距離交通領域およびその2つの領域

間における軌道交通を鉄道企業の軌道上において実現することにある[11]。

このような事業目的を反映して、同社の持分は、ニュルンベルク交通株式会社とヴュルツブルク市ライフライン・交通有限会社が50%ずつ所有している。([表 8] 参照)

表8 フランケン鉄道有限会社の持分所有状況

	持分所有比率(%)
ニュルンベルク交通株式会社(VAG Verkers-Aktiengesellschaft, Nürnberg)	50
ヴュルツブルク市ライフライン・交通有限会社(Würzburger Versorgugns- und Verkehrs- GmbH)	50

(典拠) Stadt Würzburg, Beteiligungsbericht 2008, p.55

管理組織は、社員総会 (Gesellschafterversammlung) および執行役員 (Geschätsführer) であり、唯一の代表権 (Alleinvertretungsbefugnis) を持った執行役員が、パウル・レーマン (Paul Lehmann, Dipl.-Ing.) である^[12]。

3-4. ヴュルツブルク路面電車有限会社

ヴュルツブルク路面電車有限会社は、ヴュルツブルク市およびその近郊において路面電車の建設、経営を行うこと、またバス路線の運行を行うことを事業目的とする。同社は、1924年にWVVコンツェルンの傘下に入った^[13]。

現在の同社持分は、ヴュルツブルク市ライフライン・交通有限会社が74%を所有する他、ヴュルツブルク市による直接所有が26%である。([表 9] 参照) 監査役会の構成は、市会議員を中心としている。([表 10] 参照)

表 9 ヴュルツブルク路面電車有限会社の持分所有状況

(資本金 16,873,000 ユーロ)

	持分所有比率(%)
ヴュルツブルク市ライフライン・交通有限会社 (Würzburger Versorgungs- und Verkehrs-GmbH)	74
ヴュルツブルク市 (Stadt Würzburg)	26

(典拠) Stadt Würzburg, Beteiligungsbericht 2008, p.84

表 10 ヴュルツブルク路面電車有限会社の監査役会構成

議長 (Vorsitzender)	マティアス・ピルツ (Mathias Pilz)	市会議員(Stadtrat)
-------------------	-----------------------------	----------------

副議長 (stellv. Vorsitzender)	ヴォルフガング・シェラー (Wolfgang Scheller)	市会議員 (Stadtrat, DiplVolkswirt.)
	ウド・フェルディンガー (Udo Feldinger)	気象技師(Wettertechniker)
	ヨーゼフ・ホフマン (Josef Hofmann)	市会議員 (Stadtrat, Selbst. Bildhausmeister)
	エゴン・シュレンク (Egon Schrenk)	市会議員 (Stadtrat, Verwaltungsdirektor i.R.)

(典拠) Stadt Würzburg, Beteiligungsbericht 2008, p.85

ヴュルツブルク路面電車有限会社は、NVGバス経営有限会社に対して、88%の持分を所有している。([表 11] 参照)後者の持分には、ヴュルツブルク市在住の弁護士ゲルハルト・ヴァグナーが 12%の持分を有し、彼の妻であるザビネ・ヴァルムケ=ヴァグナー(Sabine Warmke-Wagner)は NVGバス経営有限会社の執行役員に就任している^[4]。

そのほか、ヴュルツブルク路面電車有限会社は、マイン・フランケン交通企業連合有限会社に 対して 40%の持分を所有している。

表 11 ヴュルツブルク路面電車有限会社による持分所有

ヴュルツブルク路面電車有限会 社が持分を所有する企業	ヴュルツブルク路面電車有限会社 の持分比率 (%)	他の持分所有企業・持分所有者 (持分比率%)
NVG バス経営有限会社(NVG Omnibus – Betriebsgesellschaft mbH)	88.0	Gerhard Wagner, Würzburg (12.0)
マイン・フランケン交通企業連合有限会社 (Verkehrsunternehmens-Verbund Mainfranken GmbH) (略称 VVW)	40.0	NVG Omnibus Betriebsgesell- schaft mbH (12.0), PNV GMBH (11.0), OVF GmbH (11.0), DB Regio AG (11.0), APG GmbH (11.0), MSP GbR (4.0)

(典拠) Stadt Würzburg, Beteiligungsbericht 2008, p.92 et p.95 より作成

3-5. ヴュルツブルク港有限会社

ヴュルツブルク港有限会社は、1969年にヴュルツブルク港の建設、経営、管理のために設立された。同社は物的流通のみならず、マイン川における観光船の運航にも関わっている¹⁵。

同社に対する出資は、ヴュルツブルク市ライフライン・交通有限会社およびヴュルツブルク市が行い、([表 12] 参照) *Beteiligungsbericht 2008* に Techniker と記されている監査役会議長、カルル・アダムは、2000年以降、市会議員を務め、CSU ヴュルツブルク市支部の執行役員である^[6]。同様にベニタ・シュトルツは、BŰNDNIS 90/DIE GRŰNEN に所属し、1990年以降、市会議員

に名を連ねている^い。従って、ヴュルツブルク港有限会社の監査役会はすべて市会議員によって 占められていることになる。

表 12 ヴュルツブルク港有限会社の持分所有状況

(資本金 2,557,000 ユーロ)

	持分所有比率(%)
ヴュルツブルク市ライフライン・交通有限会社 (Würzburger Versorgungs- und Verkehrs-GmbH)	74
ヴュルツブルク市 (Stadt Würzburg)	26

(典拠) Stadt Würzburg, Beteiligungsbericht 2008, p.98

表13 ヴュルツブルク港有限会社の監査役会構成

議長 (Vorsitzender)	カルル・アダム (Karl Adam)	技師(Techniker)
副議長 (stellv. Vorsitzender)	ユルゲン・ヴェーバー (Jürgen Weber)	市会議員 (Stadtrat, Alt-Oberbürgermeister)
	トーマス・シュレンク (Thomas Schrenk)	市会議員(Stadtrat, DiplBetriebswirt (FH))
	ベニタ・シュトルツ (Benita Stolz)	教師(Lehrerin)

(典拠) Stadt Würzburg, Beteiligungsbericht 2008, p.99

3-6. ランデスガルテンシャウ・ヴュルツブルク 1990 有限会社

ランデスガルテンシャウ・ヴュルツブルク 1990 有限会社の持分所有者は 100%、ヴュルツブルク市であり資本金は 25,600 ユーロにのぼる。同社は、1990 年にヴュルツブルク市において開催されたバイエルン州ガーデンショウ(Bayerischer Landesgartenschau)の準備・計画・実施のために 1985 年に設立された⁽¹⁸⁾。1990 年に建設された用地は、現在では公園として利用され、ランデスガルテンシャウ・ヴュルツブルク 1990 有限会社がその管理を行っている⁽¹⁹⁾。

3-7. ギーベルシュタット飛行場有限会社

ギーベルシュタット飛行場有限会社は、〔表 14〕に示した持分所有者の他に、ヴュルツブルク・シュヴァインフルト商工会議所(IHK Würzburg-Schweinfurt)が経費負担(Kostenbeteiligung)をする 20 。同社は、ヴュルツブルク市の南 16km にある飛行場を運営している 20 。ギーベルシュタット飛行場有限会社の持分所有状況は、2008年に変化している。従来、マイン・シュペスアルト

中小自治体におけると観光インフラストラクチャーと公的持分参加

郡(Landkreis Main-Spessart)が所有していた 16.67%を社団法人ギーベルシュタット空のスポーツ クラブが引き受けた²²³。

表 14 ギーベルシュタット飛行場有限会社の持分所有状況

(資本金 30,677.51 ユーロ)

	持分所有比率(%)
ヴュルツブルク市 (Stadt Würzburg)	16.67
ヴュルツブルク郡(Landkreis Würzburg)	16.67
社団法人ギーベルシュタット空のスポーツクラブ (Flugsportclub Giebelstadt e.V.)	16.67
キツィンゲン郡(Landkreis Kitzingen)	16.67
マルクト・ギーベルシュタット(Markt Giebelstadt)	16.67
ギーベルシュタット飛行場市民共用有限会社(Fa. Zivile Mitbenutzung Flugplatz Giebelstadt GmbH Würzburg)	16.67

(典拠) Stadt Würzburg, Beteiligungsbericht 2008, p.131

3-8. ヴュルツブルク・マインフランケン近距離交通有限会社

ヴュルツブルク・マインフランケン近距離交通有限会社の持分は、2008 年度にはヴュルツブルク市とヴュルツブルク郡自治体企業が等分出資していたが、([表 15A]参照)現在では、ヴュルツブルク市とヴュルツブルク郡自治体企業に加えて、キツィンゲン郡が持分を所有している。([表 15B]参照)これを反映する形で、監査役会は3つの自治体から5人ずつ参加する構成となっている。([表 16]参照)

表 15A ヴュルツブルク・マインフランケン近距離交通有限会社の持分所有状況 2008 年 12 月 31 日現在 (資本金 25,000 ユーロ)

	持分所有比率(%)
ヴュルツブルク市(Stadt Würzburg)	50
ヴュルツブルク郡自治体企業(Kommunalunternehmen des Landkreises Würzburg)	50

(典拠) Stadt Würzburg, Beteiligungsbericht 2008, p.142

表 15B ヴュルツブルク・マインフランケン近距離交通有限会社の持分所有状況 2012年7月現在

	持分所有比率(%)
ヴュルツブルク市 (Stadt Würzburg)	33.3

ヴュルツブルク郡自治体企業 (Kommunalunternehmen des Landkreises Würzburg)	33.3
キツィンゲン郡(Landkreis Kitzingen)	33.3

(典拠) Weinlandkreis Kitzingen, Bus und Bahnen, in interrete sub: http://www.kitzingen.de/de/oepnv/wabenplan-vvm/index.html, 03.07.2012, NMW, über uns, in interrete sub: http://www.nwm-info.de/nwm-ueber-uns.html, 03.07.2012 et NMW, Organigramm – VVM – NMW, in interrete sub: http://www.nwm-info.de/uploads/media/Organigramm_VVM_NWM_2011.pdf, 03.07.2012

表 16 ヴュルツブルク・マインフランケン近距離交通有限会社の監査役会構成

(2012年7月現在)

			選出母体
議長 (Vorsitzender)	エバーハルト・ヌス (Eberhard Nuß)	郡長(Landrat)	ヴュルツブルク郡
副議長 (stellv. Vorsitzender)	ゲオルク・ローゼンタール (Georg Rosenthal)	上級市長 (Oberbürgermeister)	ヴュルツブルク市
	トーマス・エーバルト (Thomas Eberth)	郡議会議員(Kreisrat)	ヴュルツブルク郡
	ヴァルデルマール・ブローム (Waldermar Brohm)	郡議会議員(Kreisrat)	ヴュルツブルク郡
	フォルクマール・ハプライ プ (Volkmar Hableib)	郡議会議員(Kreisrat)	ヴュルツブルク郡
	ライナー・フクス (Rainer Fuchs)	郡議会議員(Kreisrat)	ヴュルツブルク郡
	カリン・ミーターナー= フェント (Karin Miethaner-Vent)	市議会議員(Stadrätin)	ヴュルツブルク市
	ヴォルフガング・シェーラー (Wolfgang Scheller)	市議会議員(Stadrat)	ヴュルツブルク市
	クルト・シューベルト (Kurt Schubert)	市議会議員(Stadrat)	ヴュルツブルク市
	ウド・フェルディンガー (Udo Feldinger)	市議会議員(Stadrat) 郡長(Landrätin)	ヴュルツブルク市
	タマラ・ビショッフ (Tamara Bischof)		キツィンゲン郡
	ラインホルト・クーン (Reinhold Kuhn)	郡議会議員(Kreisrat)	キツィンゲン郡
	ペーター・コルネル (Peter Kornell)	郡議会議員(Kreisrat)	キツィンゲン郡
	ベルント・モーザー (Bernd Moser)	郡議会議員(Kreisrat)	キツィンゲン郡

ハンス=マルティン・ホフ	那議会議員	(Kraicrat)	キツィンゲン郡
(Hans-Martin Hoffmann)	和联乙联只	(Meisrat)	

(典拠) NWM, der Aufsichtsrat der Nahverkehr Würzburg Mainfranken GmbH, in interrete sub: http://www.nwm-info.de/fileadmin/FILES/NWM/Der_Aufsichtsrat_NWM_14.05.2010_01.pdf, 02.07.2012

小括

中小自治体であるヴュルツブルク特別市とヴュルツブルク郡における観光インフラストラクチャー、特に交通インフラストラクチャーにあっては、自治体コンツェルンともいうべき企業群が存在し、それに対して、市および郡レベルが持分参加をしている。それに伴い、市長、郡長あるいは市議会議員、郡議会議員が監査役としてこれらの企業群に参加している。個々の企業は民間企業として設置されているが、事実上は行政による指導が行われていることから、観光インフラストラクチャーの基盤は官民一体の地域利害を反映するものであるといえよう。

注

- (1) 拙稿「コンツェルン都市ミュンヘンと観光事業」跡見学園女子大学『マネジメント学部紀要』第 10 号、2010 年、同「コンツェルン都市ニュルンベルクと観光インフラストラクチャー」跡見学園女子大学『マネジメント学部紀要』第 11 号、2011 年、同「バーデン・ヴュルテンベルク州と観光インフラストラクチャー」跡見学園女子大学『コミュニケーション文化』第 6 号、2012 年
- (2) Stadt Würzburg, Würzburg in Zahlen, 2012
- (3) Kommunalunternehmen des Landkreises Würzburg, Unsere Aufgaben, in interrete sub: http://www.kommunalunternehmen.de/ueber-uns.html, 09.06.2011
- (4) Unternehmenssatzung für das Kommunalunternehmen des Landkreises Würzburg
- (5) Nuus.de/nachrichten, Mittwoch, 27.06.2012, in interrete sub: http://www.nuus.de/nachrichten/detail/artikel/die-stadt-schweinfurt-will-gesellschafterin-der-fraenkische-weinland-tourismus-gmbh-werden/, 27.06.2012
- (6) Fränkisches Weinland Tourismus GmbH, Pressemeldungen, in interrete sub: http://www.fraenkisches-weinland.de/presse/meldungen/, 02.07.2012 et , Entdecken, in interrete sub: http://www.fraenkisches-weinland.de/entdecken/, 02.07.2012
- (7) Versorgung の訳語として、筆者は従来「生活基盤供給」を充ててきたが、本稿以降は「ライフライン」を用いる。
- (8) Stadt Würzburg, Beteiligungsbericht 2008, p. 8

- (9) Stadt Würzburg, Beteiligungsbericht 2008, p. 28
- (10) Stadt Würzburg, Beteiligungsbericht 2008, p.28 et Würzburger Stadtverkehrs-GmbH, SVG Leistungen, in interrete sub: http://www.klinik-parken.de/krankenhaus-parken.php, 05.04.2012
- (11) Stadt Würzburg, Beteiligungsbericht 2008, p.55
- (12) Stadt Würzburg, Beteiligungsbericht 2008, p.56
- (13) WVV, Würzburger Straßenbahn GmbH, in interrete sub: http://www.wvv.de/de/home/unternehmen/gesellschaften/wuerzburger_strassenbahn_gmbh/wuerzburger_strassenbahn_gmbh_1.jsp, 24.05.2011
- (14) Anwalt.de, Rechtsanwälte Wagner + Gräf, in interrete sub: http://www.anwalt.de/unsere-kanzlei, 24.05.2012 et Stadt Würzburg, Beteiligungsbericht 2008, p.92
- (15) WVV, Würzburger Hafen GmbH, in interrete sub: http://www.wvv.de/de/home/unternehmen/gesell schaften/wuerzburger_hafen_gmbh/die_wuerzburger_hafen_gmbh_1.jsp, 04.07.2012
- (16) Karl Adam, Zur Person, in interrete sub: http://www.k-adam.de/zur-person.html, 04.07.2012
- (17) Grüne Fraktion Würzburg, Benita Stolz, in interrete sub: http://www.gruene-fraktion-wuerzburg. de/?page_id=5, 04.07.2012
- (18) Stadt Würzburg, Beteiligungsbericht 2008, p.122
- (19) Stadt Würzburg, Öffentliches Grün, in interrete sub: http://www.wuerzburg.de/de/themen/umwelt-verkehr/oeffentlichesgrun/22440.Landesgartenschaugelaende_aus_dem_Jahr_html, 04.07.2012
- (20) Flugplatz Giebelstadt, Flugplatzunternehmen, in interrete sub: http://www.flugplatz-giebelstadt.land kreis-wuerzburg.de/, 04.07.2012
- (21) Flugplatz Giebelstadt, Anreise, in interrete sub: http://www.flugplatz-giebelstadt.landkreis-wuerzburg. de/, 04.07.2012
- (22) Stadt Würzburg, Beteiligungsbericht 2008, p.131